

部会での御意見を踏まえた地域分類の考え方について

都市マスでの 位置付け		前回部会での分類	部会での御意見を踏まえた地域分類（仮称）		検討の視点
都心部 * 四条烏丸を中心とした幹線道路沿道・職住共存地区、京都駅周辺地区	⇒	広域拠点エリア	広域拠点エリア 京都の都市活力を牽引	歴史的都心エリア （田の字地区等） 京都駅周辺エリア	
主要な公共交通の 拠点周辺 * 都市マスに掲げる 23 拠点	⇒	地域拠点エリア	地域拠点エリア 定住人口の求心力	二条・丹波口・梅小路周辺エリア 地域中核エリア （都市マスに掲げる 23 拠点のうち、広域拠点以外の 17 拠点＋追加 6 拠点） 学術文化交流ゾーン	・都市基盤整備や土地利用の状況等を踏まえ、京都の新たな拠点として、都市活力を牽引するエリアに位置付け ・大学、文化、観光など京都ならではの特性を都市計画の視点で捉え、まち全体の魅力・活力の維持・向上につなげる施策を検討していくために位置付け ・「駅周辺にふさわしい都市機能の集積のあり方」（提言）における「魅力づくり拠点（文化・交流、観光・サービス）」等を想定。対象とする箇所や具体的な活用方法等については要検討
生活圏 （特定の地域なし）	⇒	日常生活エリア	日常生活エリア 定住人口の生活の場	都市居住エリア （都心部周辺、既成市街地） 職住共存ゾーン （西陣地域など） 郊外居住エリア （主に住居専用地域、ニュータウンなど）	・京都特有の伝統産業など職住一体のものづくりは、一般的な製造業とは異なる特性を持つため、区分して位置付け
ものづくり拠点 * 工業・工業専用地域、KRP 地区、らくなん進都等	⇒	ものづくりエリア	ものづくり産業集積エリア 産業の集積	西部産業集積エリア （JR 北側、上烏羽・吉祥院） 南部産業集積エリア （久我・羽東師、横大路等） 新産業・研究開発型産業集積エリア （KRP 地区、らくなん進都）	・市西部・南部の工業・工業専用地域における土地利用状況が異なることを踏まえた上で、必要な施策を検討していくため区分 ・KRP 地区、らくなん進都においては、既に産業集積の方針に基づく取組が進められていることから、区分して位置付け
緑豊かな地域 * 市街化調整区域等	⇒	緑豊かなエリア	緑豊かなエリア 地域の生活・文化の継承	緑豊かなエリア	